

歳出

（町の支出）

質疑

農林水産業費

積極的な農業推進を

議員

農業振興のため、事務的でなく積極的推進方策が必要と思うが、どうか。

当局

農業経営は厳しい現実ですが、後継者を育成し、やる気のある人をきめ細かく支援される方向を示しながら、信頼関係のなかでやっていきたい。

松の伐採と土砂災害は

議員

大平山周辺で松くい虫の被害木の伐採後、災害が出ているが、土の保全対策を問う。

当局

財産区の間も若干ありますがほとんどが個人の持ち物です。複層林的な植樹をお願いしたいのですが、進まないのが現状です。



大平山の松林

稲刈り風景



商工費

本町企業への取り組みは

議員

国の景気状況がすぐには当町に反映されにくい状況だと思うが今後の取り組み方は、

当局

各企業ごとに連携しながら得意先回りなどで情報交換などをして、自助努力されています。町では新規の取引先との交渉や、商談会の支援などで受注の拡大に努めていきます。

プレミアム商品券の利用状況は

議員

今まで季節などによつて、利用される業種に偏った傾向があったが、今年度にやり方を変えたようだが使われ方の傾向は、

当局

25年度は以前と違って、益と年末と2回に分けて取り組みました。前期は食品が36%燃料が35%家電9%でした。後期は燃料が51%食品が29%次いで自動車修理関係でした。

6次産業化の今後は

議員

6次産業化支援事業で予算の執行状況が低いがどのようなことか。

当局

採択は1件であった。半額の助成であり、個人での取り組みは難しいのではないかと思われる。町では産業戦略会議で情報交換を行っているが、今後周知をはかっていく必要がある。